

富良野新庁舎建設検討委員会部会 第2回市民ワークショップ開催結果

◇日時：平成30年12月4日（火）18：00～20：15

◇場所：市役所 第3会議室

◇参加者：市民5名 職員ワーキンググループ8名 事務局6名

◇職員ワーキンググループの検討状況：中間報告（別紙）とおり

◇市民ワークショップ意見交換：以下のとおり

◇今後の新庁舎建設検討の進め方：

市民ワークショップの意見を踏まえ、職員ワーキンググループの各部会で検討結果をまとめ、次の新庁舎建設検討委員会へ報告（平成31年1月予定）

新庁舎に備える機能の検討

（職員ワーキンググループの中間報告に対する意見交換）

- （注）1. 市民ワークショップ構成員（以下、市民）、職員ワーキンググループ構成員（以下、職WG）、事務局（以下同じ）
2. BF/UD機能は、バリアフリー・ユニバーサルデザイン機能

【防災・セキュリティ部会】 ①防災拠点機能 ②セキュリティ機能

- ・現状で防災拠点機能として出来ているところと、出来ていないところを整理して欲しい。（市民）
→現庁舎に非常用電源があるものの、限られた容量しかない。また、過去には水道が一部機能しない、といった状況もあった。（職WG）
- ・新設の文化会館を避難場所とするのか。避難場所としての機能とホールとして機能の優先度はどちらか（市民）
→現文化会館が指定緊急避難所として位置付けられているため、新庁舎も避難所としての機能を継続することを検討している。近隣には指定避難所となっている富良野小学校もあるので、規模については検討が必要と考えている。（職WG）
- ・新庁舎の備蓄倉庫には水防倉庫に今備えている資材も全て持っていくのか。（市民）
→水防倉庫には大きな機材等がある。すべてを持ってくる事は難しく、取捨選択が必要になるだろう。（職WG）
- ・停電時のバックアップの時間はどの程度か。（市民）
→国から72時間は稼働可能とするよう指導がある。燃料があれば稼働時間を長くすることができるが、燃料の備蓄スペースなどにも限りがあるので現実的なところで判断していきたい。（職WG）
- ・求められる避難人数の想定は。（市民）
→今後検討したい。現文化会館では2㎡/人として2,000人弱が避難できる想定。（職WG）
- ・緊急時の状況確認の窓口確保や、各部署間の連携が取れるような仕組みを作って欲しい。（市民）

【窓口・行政事務部会】 ①窓口機能 ②行政事務機能 ③BF/UD 機能

- ・庁舎の会議室を文化会館と共用した場合のコスト削減の効果を示して欲しい。新庁舎建設に反対している方々への説明材料としても必要ではないか。(市民)
→どれだけコストが下がるかを具体的に示すのは難しい。削減できた床面積×想定単価で出す程度になるだろう。(事務局)
- ・執務室をユニバーサルレイアウトに変えた場合の業務効率化の効果を示して欲しい。(市民)
→作業効率で示すのは難しい。作業効率ではなく、スペース効率があがることを期待している。(職WG)
→可能な限りでよい。(市民)
- ・住民票を機械で出せるようにして欲しい。窓口での海外の方への英語対応や、各課への案内の対応をして欲しい。(市民)
→大きな市町村では交付機があるが、設置費やランニングコストがかかる。コンビニ交付も考えられるが、ランニングコストがかかるのと、導入している他市町村では利用率が低い状況。窓口の効率化をあげることの方が良いと考えている。窓口の案内は、総合窓口を設けるのか、案内を設けるのか、使いやすさ分かりやすさを踏まえて検討していきたい。(職WG)
- ・休日など窓口が休みだと銀行ATMも閉まっているので不便。時間外の対応を考えて欲しいのと、その際のスペースも必要ではないか。(市民)
→銀行ATMの設置は、設置する銀行の判断による。市で対応出来る事の限界がある事はご了承頂きたい。(事務局)
- ・職員間での業務内容の共有を新しい庁舎ではできるだけして欲しい。(市民)
→職員の資質向上のために、研修等を通じて改善していきたい。(事務局)

【市民活動支援部会】 ①市民活動支援機能（文化会館機能含む）

- ・文化会館の椅子等の再利用は可能なのか。(市民)
→椅子は保存状態が比較的良いが、20年あまり経過しているので、そのまま使い続けられるのかは検証が必要。音響、照明は更新の時期を迎えている。(職WG)
→大ホールの椅子は丈夫なため、捨ててしまうのは勿体ないので使えるのであれば再利用して欲しい。(市民)
- ・可動席と固定席の座席構造の違いによる比較で、コストの項目があるが、具体的なコストの概算を示して欲しい。(市民)
- ・可動席の故障の頻度が多いと困るのでは。(市民)
→砂川市は10年経って毎年50万円くらいのメンテナンス費用に加え、今年は300万の費用がかかったと聞いている。また、ローラーの故障等で数百万円かかったと聞いている。(職WG)
- ・ふれあいセンターを新しい文化会館に集約してしまうのか、個人的にはふれあいセンターは残して

欲しい。(市民)

→ふれあいセンターと現文化会館で同じような活用がされているスペースがあるので、講座などの公民館事業はふれあいセンターに集約することなどの事業統合ができないか検討することで、新しい文化会館側の面積効率を上げられるのではと考えている。他の類似施設との調整も必要だと考えている。(職 WG)

・富良野市には子供が遊べる場所が少ないので、新庁舎内には遊べるスペースを作って欲しい。(市民)

→庁内でも議論はしている。今後検討していきたい。(職 WG)

・文化会館を合築するという事だが、国の支援対象は新庁舎部分だけではないのか。(市民)

→文化会館は公共施設の集約化・複合化事業という別のメニューで交付税措置を受ける事を想定している(事務局)。

・前回紹介のあった貸室がガラス張りの構成で、様々な市民活動が見えるのはとても良いと思う。(市民)

→砂川市はガラス張りで、実際に活動が良く見え、雰囲気良かった。(職 WG)

・個人的にはホールは固定席が良い。可動席にしたとして、スペースを何に使うのかをしっかりと考える必要があるのでは。(市民)

→砂川市も当麻町もホールは交流を目的としていて、400~450 席で市民活動をするのにちょうど良い規模。今回ホールを 600 席程度としたときに、どんな市民活動が想定されるかは、検討しないとけない。(職 WG)

・山部・東山の公民館活動もまとめるのか。市街地以外のことももっと考慮して欲しい。小学校の廃校等の公共施設も増えてくる。(市民)

→全ての公民館活動を富良野市中心部にまとめるという事ではない。今回はあくまで文化会館の中央公民館活動をふれあいセンター講座とまとめるという考え。(事務局)

**【建物構造部会】 ①防災拠点機能(建物構造) ②BF/UD 機能(建物構造)
③省エネ・省資源機能 ④維持管理機能**

・環境負荷低減の説明にある断面図は例示か。(市民)

→国交省資料から引用しているイメージ図である。(職 WG)

・新庁舎の建設位置は決まっているのか。現庁舎のように正面はまちに向く方が良い。(市民)

→現時点では基本構想にも書かれているが、現庁舎敷地内に、現庁舎を使いながら建て替える前提ではある。具体的な配置については今後の検討である。(職 WG)

・ランニングコストが気になる。それに対して税金は上がるのか。市民の中には税金が上がると噂する人もいる。(市民)

→新庁舎建設により税金は上がらない。具体の設計がない中で、一般的な事しか言えないが、庁舎と文化会館を合築する事によって、ランニングコストは 2 割程度削減出来る想定。(事務局)

ただし、ランニングコスト削減を目指す一方で、そもそも今の庁舎の環境が良くない部分が多々あり、改善する事必要がある。合築による削減と環境改善による増加との検証が必要になる。(職

WG)

- ・冷房設備は設置されるのか。(市民)

→そこまで詰め切れていないが、基本的には自然通風の想定。ただし必要な部屋には冷房機器を設置する必要はあると考える。(職 WG)

→ホールは空間が大きく、座席の上下で温度差が出てしまうので、空調機器で改善できないかと思う。(市民)

→今後検討したい。(職 WG)

- ・木のぬくもりがあるのは良いと思う。(市民)

→木の床はメンテナンス費用がかかるので難しいが、腰壁等に部分的に使う事は考えられる。(職 WG)

- ・木質バイオマスの活用も検討して欲しい。(市民)

→当麻町で木質バイオマスを活用しているが、付随する燃料庫、輸送量、灰の処理、等々コストがかかってしまうため難しいと考える。(職 WG)

その他

- ・広報などを通じて市民の意見がどう反映されたかを分かるようにしてほしい。(市民)

- ・そもそも新庁舎の建替えは決定しているのか(市民)

→庁舎の老朽化や耐震性の問題があり、早急な対応が必要。現在は国からの財政支援も受けられるので建替えるのであれば、今が最良のタイミングと考えている。皆さんには、建替えるのであればどのような庁舎が望ましいか、ということでご意見を伺っている。(事務局)

→意見によっては建替えない、という事もあるのか。(市民)

→建替えを前提としているが、予算上ここは出来ない、といった部分は出てくるかもしれない。

- ・既存の文化会館は残すのか。(市民)

→耐用年数や耐震性の問題から既存は残さず、新庁舎と合築をしたいと考えている。(事務局)

- ・保健センター・図書館も耐震性の問題があるのか。(市民)

→耐震性は問題ないが、分散化している行政機能がある程度集約することを考えている。(事務局)

